

# アート公募展のお知らせ

日本人と中国人のアーティスト並びに芸術大学生を対象にした、彫像、絵画並びに映像など（部門を問わない）の公募のお知らせ

## 竹 Zhú – Bambus – Take

テーマ 「竹」

中国友好協会、ケルン・北京姉妹都市協会と共催で、天理日独文化工房（ケルン）は2015年11月に「竹」をテーマにしたアート展を開催いたします。

竹は中国や日本において、文化的に重要なモチーフとして用いられているばかりか、両文化の生活素材としても幅広く親しまれています。日本と中国の人々にとって竹とは、アジア文化の特性をよく示す文化の象徴ともいえます。

竹は国家や社会的枠組みを超えたアジアの文化を象徴するモノであり、（少なくとも西洋から見た場合）アジアの総体的テーマの一つなのです。

当公募展は、アジア文化を象徴する竹を素材にした、絵画や文学、または日常生活や儀礼に関わる竹の在り方をテーマとして、中国と日本における共通文化を再確認することを目指しています。すなわち両国の芸術を通じた対話をテーマにしています。

展示空間の大きさは、75平米で天井の高さは4mです。

ここでは中国と日本のアーティストがペアかあるいはグループになって、合同展を行ってもらう予定です（絵画、彫刻、映像など）。但し、アーティストが個々に応募することも、例外的に認められる場合もあります。竹をテーマにした展示内容は自由です。新しいこと、実験的なもの、慣習にとらわれないもの、驚きを誘うものなど「竹」をテーマにした作品展になることを期待しています。

展覧会の経費のほか、材料費として上限700ユーロの助成金が支給されます。

同展開催中には、同じ空間で同展に関連したコンサート、朗読会、ワークショップなどの催物が予定されています。

応募する方はドイツ語か日本語か英語で、**2015年3月31日**（消印有効）までに展覧会のコンセプトを添えて、Eメールか郵送にて応募用紙を提出してください。

Eメール: **bambus@tenri-kw.de**

宛先: **Tenri Japanisch-Deutsche Kulturwerkstatt e.V.  
- Bambus -  
Kartäuserwall 20  
50678 Köln**

詳細な情報: **www.tenri-kw.de**  
電話番号: 0151/42490901（アンドレアス・ヘントリヒ）

主催者: 国友好協会・ケルン・北京姉妹提携協会  
天理日独文化工房

開催場所: Tenri Japanisch-Deutsche Kulturwerkstatt e.V.  
Kartäuserwall 20  
50678 Köln

開催時期: 2015年11月6日（オープニング）から2015年11月28日

#### 詳細:

1. アートに精通した主催者代表、並びにキュレーターであるアンドレアス・ヘントリヒにより、2015年4月30日に審査が行われ、審査結果はすべての応募者に報告されます。
2. 展覧会実施にあたって参加アーティストには700ユーロが支給されます。（材料費、運搬費等）
3. 作品が売れた場合、展覧会運営費補填のため、販売価格の30%を開催者が受取ります。
4. 作品はアーティストの所有物です。
5. 作品は会期中、保険がかけられます。
6. 場合によって電子機器類を貸し出すことができます。
7. 展覧会は主展示室（約75 m<sup>2</sup>、高さ4 m）で開催されます。残りの二つの展示室では、竹に関する展示並びに日本と中国の茶道が開催されます。
8. 主展示室にはグランドピアノがあり、撤去は不可能です（移動は可能）。
9. コンサートや朗読等のイベントは主展示室で開催されます。インスタレーションの場合、イベント開催時には展示室に椅子が置かれることとなります。

展示場所の写真及び平面図は以下のサイトでご覧頂けます。  
**[www.tenri-kw.de/uber/raumlichkeiten](http://www.tenri-kw.de/uber/raumlichkeiten)**